

はじめに ～第2次文化芸術振興基本計画策定にあたって～

本市では、第6次基本構想(令和3年度から令和22年度)におきまして、「自らの歩みで充実した日々を送ることができる」理想の“未来”を目指し、「みんな笑顔☆ふじみ」を合言葉にまちづくりに取り組むことを定めております。

文化芸術分野におきましても、平成26年度から10年間を計画期間とする「富士見市文化芸術振興基本計画」に基づき、様々な事業を推進し、文化芸術によるまちづくりを進めてまいりました。

この計画期間中には、「文化芸術基本法」の改正や「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」の制定などの法整備や、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行をはじめとした社会情勢の変化など、文化芸術を取り巻く状況も大きく変化しました。

こうした状況の中、今まで以上に、誰もが身近に文化芸術に親しめる環境づくりが求められていることなどを踏まえ、「第2次富士見市文化芸術推進基本計画」を策定いたしました。

本計画の策定にあたりましては、これまでの文化芸術振興の取組を引き継ぎつつ、文化芸術を取り巻く環境の変化に対応するとともに、市民の皆様との協働による文化芸術活動をさらに進めていくため、文化芸術に関連する多彩な分野の方々や公募市民等から構成する「富士見市文化芸術振興委員会」において検討を重ねてまいりました。また、市民アンケートやパブリックコメントの実施など、市民から幅広くご意見をお聞きする機会を設けてまいりました。

本計画に基づき、文化芸術の振興に取り組むことで、さらに本市の魅力を高め、発信していくとともに、市民の皆様が豊かな生活を送ることができるよう、市民協働による文化芸術のまちづくりを進めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、ご協力いただきました多くの方々に心より感謝申し上げますとともに、本市の文化芸術振興のため、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



富士見市長 星野 光弘

【目次】

第1部	文化芸術振興基本計画	
第1章	第2次富士見市文化芸術振興基本計画の策定にあたって	1 ページ
・1	第2次富士見市文化芸術振興基本計画策定に至る経緯	1 ページ
・2	社会情勢の変化	2 ページ
・3	国・県の動向	4 ページ
第2章	第1次富士見市文化芸術振興基本計画の概要と評価	5 ページ
・1	計画策定の目的	5 ページ
・2	計画の期間	5 ページ
・3	基本理念・基本目標	5 ページ
・4	庁内調査に基づく評価	6 ページ
・5	市民アンケート・市民意識調査の結果	10 ページ
・6	総合評価	19 ページ
第3章	第2次富士見市文化芸術振興基本計画の概要	21 ページ
・1	第2次計画の位置づけ	21 ページ
・2	計画策定の目的	21 ページ
・3	計画の期間	21 ページ
・4	SDGs	22 ページ
・5	指標	23 ページ
・6	基本理念と基本目標	23 ページ
・7	基本目標と施策の柱	25 ページ
	基本目標1	26 ページ
	基本目標2	34 ページ
	基本目標3	41 ページ
	基本目標4	47 ページ
第4章	計画の推進体制	55 ページ
・1	計画の推進体制	55 ページ
・2	国、県、他団体などとの連携	58 ページ
・3	学識経験者との協働	59 ページ

第2部 資料編

第1章 文化芸術をとりまく状況 63 ページ

- ・1 文化庁 文化芸術推進基本計画(第2期)より
—前文 63 ページ
- ・2 文化庁 文化芸術推進基本計画(第2期)より
—第3 文化芸術施策の中長期目標 64 ページ
- ・3 富士見市の状況 65ページ
 - (1)市民と市が協働で行う文化芸術活動(実行委員会事業) 65ページ
 - (2)市が行う文化芸術事業(市主催事業) 69ページ
 - (3)富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ 76 ページ
 - (4)公共施設の文化芸術事業 85ページ
 - (5)文化芸術アドバイザー 86 ページ
 - (6)富士見市の文化財 86 ページ

第2章 巻末資料 89ページ
